

5月18日(日)開催 永代経法要・総会
～5/10必着でハガキをご返信ください

金輪際 (こんりんざい)



日常的に使っている言葉には、仏教の言葉から生まれた「仏教語」がたくさんあります。由来をたどってみると、その言葉の理解が深まったり、本来の意味との変化に驚いたり、とても興味深いです。なじみのある言葉を、仏教とのつながりからみてみましょう。

金輪際

「もう金輪際いたしません」というように、金輪際は、ふつう「絶対に」とか「どんなことがあっても」というような意味に使われています。

仏教の宇宙観によれば、虚空^{こくう}のなかに風輪^{ふうりん}という円筒状の気体の層が浮かんでおり、その上に水輪^{すいりん}という水の層、さらに、その上に金輪^{こんりん}という固体の層があって、それが大地を支えています。

その大地の上に、高さ56万キロの須弥山^{しゅみせん}を中心に、九山、八海、四大洲^{しやう}があり、人間はその四大洲の瞻部洲^{せんぶしゅう}に住んでいる、といひます。

そして、それらの大地を支えている金輪の最下端、つまり、金輪と水輪との境い目を金輪際と呼んでいます。

私たちにとっては、これより先のない、ぎりぎりのところ、われわれの世界の最下底という意味なので、金輪際の「際」は「果て」ということです。

(辻本敬順著『くらしの仏教語豆事典』(本願寺出版社)より転載)



今月の予定

2025年 5月

日	月	火	水	木	金	土
				1 グランドゴルフに 参加しませんか 貸道具があるの で初心者も大歓迎 見学からどうぞ!	2 3 憲法記念日 10:00納骨堂合同参拝 13:30グランドゴルフ(駐車場)	
4 みどりの日 7:00日曜礼拝 ●	5 こどもの日	6 休日	7	8	9	10
11 7:00日曜礼拝 ●	12	13	14	15	16	17 13:30グランドゴルフ(駐車場)
18 7:00日曜礼拝 ● 11:30門信徒会総会 13:30永代経法要 ●	19 【講師】桂米福師匠×副住職 ※役員さんは10時半にご集合をお願いします	20	21 宗祖降誕会 (築地本願寺)	22	23	24
25 7:00日曜礼拝 ●	26	27	28	29	30	31 〈6月の予定〉 6月20日 法話会

● 印がついている行事はオンライン配信します。天真寺HP、またはこちらから
→<http://www.koumyou.net/tenshin>

QRコードから
オンライン参
加できます



天ちゃんの一言

- 2025年度 門信徒会費 & 納骨保管料 納入のお願い～別便で振込用紙を郵送いたします 早めの納入にご協力ください(5年分の前納が助かります)
- 今年の永代経法要をご縁に永代経懇志をお考えの方は、お寺までご相談ください 懇志額は一人さま10万円以上です
- 現在「大町やすらぎパーク」に数区空きがあります。ご希望の方はお寺までご相談ください
- 「天真寺門信徒会」 仏さまのお話を聞き、お念仏申す豊かな人生をともに歩みましょう

毎月 寺報と仏教冊子を送付し、法要や法話会のご案内をしています。お寺の行事はすべて参加自由です。仏さまのみ教えを聞いて、確かな人生の拠りどころを見つけませんか。

年会費:3千円 会費振込先:ゆうちょ銀行「天真寺門信徒会」00130-6-567186

- 天真寺ホームページでお寺の日々を綴っています

「住職の独り言」 blog.goo.ne.jp/ranman_kn (住職のブログ)
「天真寺通信」 tenshin.or.jp/ (副住職のブログ)



入会随時募集
門信徒会
に入りませんか

お寺の掲示板の言葉

「救われる」とは
自分の居場所を
見出すこと



浄土真宗
本願寺派

天真寺

〒270-2251

千葉県松戸市金ケ作106

TEL 047-389-0808

FAX 047-389-0809

www.tenshin.or.jp





落語法座

永代経法要

参加
自由

【日時】 5月18日(日) 午後1時半～3時半

【講師】「落語は脳のトレーニング」

かつら よねふく

落語家 桂 米福 師匠 × 副住職

桂米丸師匠に弟子入りし、平成16年に真打昇進。得意ネタは「寝床」「時そば」。趣味は釣り。富山県出身。昨年好評につき、2度目のご登壇です。どうぞお楽しみに。

【場所】 天真寺本堂(椅子席)

お寺で仏さまのお話を聞いて、笑ってみませんか。どなたさまも参加自由です(申込等不要)。茶話会には師匠も加わっていただき開催しますので、ぜひお気軽にお寺にお出かけください♪

永代経法要とは…「永代にわたってお寺が存続し、お念仏の声が続いていくように」との願いを込めて営む法要です。天真寺ではご縁の方々の名前が記された法名軸をお飾りし、年に一度の法要をつとめています。将来法事をつとめる方々がいなくなっても、お寺では永代にわたり法要が続くので安心していただけます。天真寺の総追法要ともいえるとても大切な法要です。ぜひお参りください。



天真寺門信徒会 総会のご案内



永代経法要に先立ち、「天真寺門信徒会総会」を開催いたします。お寺の活動の活性化のため、ぜひご出席いただきたく存じます。欠席の場合は、今月号に同封の総会資料をご確認の上、委任状を5月10日必着でご提出ください。議決権行使のための定数が必要となりますので、ご協力ください。参加の方は昼食の用意がありますので、引き続き午後の法要にお参りください。

【日時】 5月18日(日) 午前11時半(受付11時)～12時 委任状は5月10日必着でお願いします！



「れんけん」に参加しませんか

～ れんけんは みんなで浄土真宗や人生を学び話し合う会です ～

浄土真宗のお寺で学ぶ「連続研修会」(れんけん)を開催します。皆さん参加しませんか？研修のテーマは「仏教」「浄土真宗」「仏壇」「寺」など知識を学んだり、「出会い」「しあわせ」「平和」「差別」など人生について考えたりします。築地本願寺や県内の違うお寺を訪ねたり、仲間との話し合いを通じて他のお寺の方々と交流する楽しみもあります。得難い時間となる貴重な機会ですので、どうぞ奮ってご参加ください。質問や参加申込はお寺までご連絡ください(→047-389-0808)

< 期 間 > 令和7年10月～令和9年2月までの2年間で、月に1回計13回の開催

< 申込期限 > 令和7年6月30日

< 参 加 費 > 無料 ※教材費を含む2年間の参加費5千円は門信徒会から全額補助が出ます

仏になるいのちを生きている～花まつりをお祝い



4月8日はお釈迦さまのお誕生日「花まつり」でした。お寺でも花御堂をお飾りし、お参りの方々に甘茶をかけてお祝いしてもらいました。さて、自分の誕生日とはどんな日でしょう。トム・ソーヤーを書いたアメリカの作家マーク・トウェインは、「人生で最も大切な日は、生まれた日と、生まれてきた理由を見出した日だ」といいます。孤独で苦しみ多い私の人生も、「あなたは決して一人ではない、私が必ず救う」と誓われた阿弥陀さまのお慈悲の中に生かされていたのだと気づいた時、生まれてきた理由が見えてきます。念仏者の私たちは、仏になるいのちを生きているのです。お釈迦さまは誕生してすぐに、「天上天下 唯我独尊(すべてのいのちは尊い)」と宣言されたと伝わります。花まつりはお釈迦さまが説かれた法を聞き、私たち一人ひとりがいのちの尊さに目覚め、今、生かされていることをよろこぶ日です。



お寺の行事あれこれ

世の盲冥をくらすなり
法身の光輪はもろく
いまに十劫をへたまり
弥陀成仏のこのかは

このQRコード
で4/20の法
話が聞けます

4月20日(日) 法話会のご講師は副住職がお世話になっている八王子の松本智量先生でした。←いつも読んでいるおなじみの和讃をご讃題に味わい、「盲冥」とはどちらも暗いという意味、「盲」とは見えないこと、また見たくないものや都合の悪いものを見ないこと。「冥」とは神仏の加護など、与えられているものに気づかない私たちのありかたをあらわしています。まさに自分に思い当たることばかりです。そんな私たちの闇を阿弥陀如来は照らしてくださっている。親鸞聖人が「晴らす」ではなく、「照らす」と言われたところが大事なのだとお話くださいました。浄土真宗のみ教えは「称名」＝「聞名」であり、「南無阿弥陀仏」を称えることはそのまま自分のお念仏の声を聞くことなのだと、聞くことの大切さも説いてくださいました。茶話会では映画通の先生に「仏教的なエッセンスが濃い映画を教えてください」という質問が出て、黒澤明監督の『生きる』をおすすめくださいました。茶話会の後には、門信徒会の役員会が開かれ、おかげさまで総会の準備が整いました。役員さんのご協力に心から感謝申し上げます。



4月23日(水) ←小雨の中でしたが、子ども食堂「あおぞらごはん」を開催。50名の予約が入る大盛況でした。放課後の時間に子どもには無料で3種類のコッペパンが提供され、みんな大喜びでした。お寺では月に1度、松戸市の子どもの居場所作りの活動に協力しています。

